

学校教育目標 夢をもち、共に学び続ける富丘の子



け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

**自己調整力とコミュニケーション能力、
やり抜く力、創造性を育む教育の推進**

広い心を持ちたい
～選手のために、日本の子供たちのために～

○『日本一からの招待』を果たす

研修会で宮城の仙台育英学園高校野球部監督の須江航(すえわたる)さんの講演「失敗から学ぶ」を聞く機会を得ました。御自身も仙台育英高校野球部の卒業生だそうです。この高校は、甲子園大会は春夏合わせて40回以上出場している名前の知られた学校です。この須江さんは「日本一からの招待」を目標にして準備し、監督になってから5年後の2022年夏の甲子園大会で初優勝しています。これは、108年の高校野球の歴史上、東北勢として春夏通じて初めてのことだそうです。

○選手のために

仙台市に優勝旗を持ち帰ったときの地元の反応は、「おめでとう」ではなくて「ありがとう」だったそうです。東北の学校として初めて優勝旗を持ち帰った選手の皆さん、「ありがとう」という言葉で迎えてくれたそうです。

須江監督の講演の演題は「失敗に学ぶ」でしたが、お話を聞いて一番印象に残ったことは、須江監督はまず「選手のため」に行動しているということです。選手たちに希望や夢を与えられるように監督として自分の時間を割いて努力されている姿が印象的でした。

○日本の小学生のために

東北の野球と言えば、岩手県出身でアメリカメジャーリーグで大活躍している大谷翔平選手が、全米野球記者協会で、2回目のMVPを満票で獲得しました。2回とも満票だったのは大谷選手が初めてだそうです。この大谷選手から全国の2万校の小学校にグローブが三つずつ寄贈されるそうです。大谷選手:「野球を通じて元気に楽しく日々を過ごしてもらえたらうれしいです。このグローブを使っていた子どもたちと将来一緒に野球ができることを楽しみにしています!」今年12月から来年3月までをめぐり文部科学省を通じて贈られるそうです。とても楽しみです。6年生の卒業までに届いて使ってみてほしいです。

○だれかのためにできること

私たちは、様々な人の支えによって毎日生活できています。

皆さんのお家の人は、毎日皆さんを育ててくれています。地域の方々も、富丘小児童の安全を守ってくださったり、質問するいろいろなことを教えてください。皆さん御自分の時間を使って、皆さんの希望や夢をかなえられるようにしてくれています。お家の人を考えると、「本当にそうだな」と気付いている人もいます。

現在は小学生なので、自分のために自分のことをすべきことを大切にしてほしいです。しかし、その中でも、少しまわりに目を向けて、お家の人のために、友達のためにできることがあればやってみましょう。そして将来は、人のために何かできる、働ける人になってほしいと思います。



NHK NEWSより

夢をもち、共に学び続ける 富丘の子

スタディアップデー



18日（土）にスタディアップデーが行われました。どの子供たちも学級や学年のめあてに向かって発表し合いました。今年度は、制限もなく、地域の方も迎えて多くの方の前で発表することができました。御参加ありがとうございました。子供たちの発表の内容は、各教科の授業で学んだことや、けやき学習で地域の方から聞いたり、見学したりして調べたことや発見したことなどです。今まで学習してきた内容について伝えました。どの子も発表に向けてどのように伝えようかと一生懸命に考え、工夫していました。これからの時代に求められる資質としては、「考えや意見を相手に伝えること」はとても大切です。今後も様々な機会を通じて子供たちの思いを伝えていきたいと思います。

5年生学区のゴミ拾い活動

けやき学習の一環としてアースキッズチャレンジに取り組みました。エコリーダーの認定証を受け取った5年生は、今度は、学区のゴミ拾いやゴミの分別に挑戦しました。コースを3つに分けてそれぞれのコースで学区のゴミ拾いをしました。その後、教室でゴミの分別をしました。環境について考え、取り組んでいます。



1年生の秋となかよし

1日に1年生は秋となかよしの学習で外神東公園に行きました。公園では、どんぐりや落ち葉を拾ったり、



友だちと広い場所で元気に遊んだりしながら秋の自然の様子や他の季節との違いに気付くき、秋を楽しみました。

避難訓練

11/5は「津波防災の日」になります。その日に合わせて、2日に防災訓練をしました。コロナ禍の影響で、数年の間できなかったため、避難の仕方や避難場所などの基本的な訓練を行い、確認しました。どの子も約束を守って静かに行動して上履きのまま運動場まで移動することができました。いつ来てもおかしくない地震に対する防災意識を訓練を通して高めていきます。



音楽鑑賞教室

22日（水）に音楽鑑賞教室が行われ、「ゆずりん」が学校で歌いました。ゆずりんさんの曲は、いつも学校で流れている子供たちにとっては聞き慣れた曲です。「ドンマイ」からスタートし全6曲を鑑賞しました。もと小学校教員のゆずりんさんは、盛り上げるのがとても上手で、少しずつ子ども達の気持ちを盛り上げていきました。ただ聞いているだけではなく、手拍子を打つ、となりに座っている友だちと交流する、体を動かす、手話をするなど、活動を取り入れながらの鑑賞教室でした。楽しい時間を過ごした子どもたちはとても満足した表情をしていました。

